

第 55 回技能五輪全国大会「理容」職種 競技課題

1. 競技課題および時間

競技課題 1	ファッションパーマネントウェーブ&カット (写真解釈)	1 5 0 分
競技課題 2	アバンギャルドヘアカット&カラー	1 5 0 分
競技課題 3	ファッションヘアカット&カラー	1 4 0 分
競技課題 4	クラシカルバック バリエーションヘア	1 2 0 分

2. 競技の内容

選手は競技課題に沿ったスタイルを 4 種目すべてウィッグで作成すること。

3. モデル

モデルはメンズウィッグで、1 競技課題につき 1 つのウィッグを使用する。

ウィッグは会場で配布し、選手持参のウィッグは使用できない。

各課題とも競技時間内に持参のボディーと衣裳を装着すること (参考資料 1 参照)。

ウィッグの胸部より下に、新たな衣装および装飾品をつけてはならない。

衣裳は現代のファッションに適応したもので、軍服や歴史的な衣裳は禁止する。

4. 競技会場設備

選手一人あたりの作業面積は 4 m²とする。

電源のコンセントは選手一人につき 1 2 0 0 ㍻までとする (二カ口)。

作業用テーブルと折りたたみ椅子を設置する。

5. 支給材料

メンズウィッグ

No.212F (L) × 2 個 (競技課題 1・3 で使用) : (株)三矢

No. 212F (L) プラチナブロンド × 1 個 (競技課題 2 で使用) : (株)三矢

No.503 × 1 個 (競技課題 4 で使用) : (株)三矢

カラーリング用 2 剤

ルベル マテリアオキシ 1000ml 6 % × 2 本 : タカラベルモント(株)

6. 競技日程

11 月 24 日 (金)	下見 (集合時間	10 時 30 分、終了時間	12 時 00 分)
11 月 25 日 (土)	競技 (集合時間	9 時 00 分、終了時間	15 時 45 分)
11 月 26 日 (日)	競技 (集合時間	8 時 30 分、終了時間	14 時 25 分)

7. 提供品 (予定)

シャンプー

ユニフィット リセットシャンプー : クラシエホームプロダクツ販売(株)

コンディショナー

ユニフィット リペアコンディショナー : クラシエホームプロダクツ販売(株)

ブリーチ剤

ルベル プラチナブリーチ : タカラベルモント(株)

公 表

理容職種 第 55 回大会用

※ 〃 は前回大会用資料の記述から変更しています。

選手の留意事項

1. 競技は競技・運営委員の合図で一斉に始めること。
2. 終了時間になり次第、直ちに作業をやめ、競技委員の指示に従い待機または次の準備を行うこと。
3. 競技終了後、競技作業場の清掃および整理整頓は各自が責任を持って行うこと（5分程度）。
4. ボディーや衣裳は、競技時間内に装着すること。
5. 清潔で作業のしやすい、理容師らしい作業衣を着用すること。
6. 競技課題は提示された通り、正確かつ丁寧で美しい作品を作業時間内で完成させること。
7. 作業は競技課題に従い確実に行うこと。
8. 質問等は挙手で合図し、競技委員の指示に従うこと。
9. 禁止事項に抵触した場合、重大な減点の対象となる。
10. その他、競技委員の指示に従い行動すること。

禁止事項

1. 指定以外のモデルウィッグを使用すること。
2. 携帯電話等、外部との連絡を取るためのツールを会場内で使用すること。
3. 競技時間中に選手同士および外部と会話をする事。
4. 競技時間中に用具、薬剤の貸し借りをすること。
5. 作業スペース以外で作業を行うこと。
6. ウィッグにメイクや印をつけること。
7. 指定以外の電気器具を使用すること。
8. 競技終了後にウィッグの頭部に触れること。
9. 支給材料以外のカラーリング2剤を使用すること。
10. 上記のほか、競技課題毎に定めた禁止事項に抵触した場合は、重大な減点の対象となる。

その他の事項

1. 競技中、選手は競技エリアから出ないこと（トイレに行く場合は競技・運営委員または補佐員に必ず申し出ること。またこれに要する時間は作業時間内とする）。
2. 支給のウィッグはすべて検品してあるので交換はできない。ただし、何か重大な問題が生じている場合のクレームは申し出ることができる。
3. 作業テーブル番号は選手受付時に抽選で決定する。
4. ウィッグの首のキャップ前側にゼッケン番号のシールを必ず貼ること。
5. 電源、シャワー等のトラブルは近くの競技委員または補佐員に申し出ること。
6. 競技時間は理容職種競技会場内の時計で表示する。 ※競技終了時間はホワイトボードに表示
7. 終了前の時間の告知は運営委員によって行われる。
8. 競技終了の合図で選手はウィッグから必ず離れ、その後は触れないこと。
9. 競技終了後は速やかに荷物を片づけ、髪などのゴミを所定の場所に片づけること。
10. ウィッグの取り扱いは人間を想定し取り扱うこと（下に叩きつけるような行為等は禁止）。
11. 絆創膏の準備等、各自ケガへの対策を講じること。

競技課題 1 ファッションパーマントウェーブ&カット (写真解釈)

1. 競技時間

150分（以下の時間区分で実施すること）

作成時間（パーマントウェーブ、ヘアカット）	115分
インターバル	10分
フィンガーセット	25分

2. 写 真

主催者側があらかじめ用意した複数枚の写真から、競技当日、競技主査が無作為に1枚選択し、競技開始と同時に掲示する。

3. 髪 型

正面写真のみが与えられ、そのイメージを反映させたパーマントウェーブを活かしたセットがなされ、フィンガーセットによる時代性、創造性、技術性が調和していること。

写真は正面のみとし、その他は自由なデザインとする。

（1）パーマントウェーブ

使用するパーマロッド数は、最大25本までとする（ピンパーマはその範囲ではない）。

薬液処理等のドライヤー加熱時は、ドライヤーボンネットを使用してもよい。ビニール袋の使用は不可。

（2）カット

写真以外の髪の長さは自由。クリッパーの使用は不可。ただし1mm以下のトリマーは可とする（アタッチメントの使用は不可）。

カットは、パーマのワイディングの前後いつ行っても良い。

ただし、セット時間に入ってからのカット、トリミングは不可。

（3）セット

フィンガーセット 25分間

ハンドドライヤーのみ使用してスタイリングを行う。

※注意 セット中はハンドドライヤー以外のセット用具は使用禁止。

整髪料は使用しても良い。

4. インターバル

セットに入る前に10分間のインターバルを取り、必ずウィッグを水洗いする。

この間にボディーと衣装の装着をしても良い。

※注意 水洗い後のセット用具の使用は禁止。

5. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー、トリマー

6. 整髪料

一切自由（ただし、カラスプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

公 表

理容職種 第 55 回大会用

※ 〃 は前回大会用資料の記述から変更しています。

7. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	写真と同様の長さ、質感、流れ、動きにカット・セットされているか	10	3
パーマ	パーマで写真と同様の流れや動きが表現されているか	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審 査 項 目	減 点
ロッドの跡がついている パーマ部分の 1 / 3 についている = △ 1 点 パーマ部分の 2 / 3 についている = △ 2 点 パーマ部分のすべてについている = △ 3 点	△ 1 ～ 3 点
輪ゴムの跡がついている パーマ部分の 1 / 3 についている = △ 1 点 パーマ部分の 2 / 3 についている = △ 2 点 パーマ部分のすべてについている = △ 点	△ 1 ～ 3 点
刈り毛が付着している 顔に付着している = △ 1 点 耳や襟に付着している = △ 1 点	△ 1 ～ 2 点
衣装の不備 衣装の装着が不完全 = △ 1 点 衣装が装着されていない = △ 2 点	△ 1 ～ 2 点

不安全行動に対する減点

減 点 項 目	減 点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△ 1 点

競技課題 2 アバンギャルドヘアカット＆カラー

1. 競技時間

1 5 0 分

2. 髪 型

より鮮やかなヘアカラーと先進的なデザインラインを用いた芸術的なスタイル。

男性の未来の髪型になるようにデザインの組み合わせ、質感および鮮やかなカラーリングを行う。
髪の長さや量、髪型と質感の組み合わせの急激な変化を求める。

(1) カット

長さは自由。クリッパーの使用は不可。ただし 1mm 以下のトリマーは可とする（アタッチメントの使用は不可）。

(2) カラー

4 色以上のより鮮やかなカラーを施す。（脱色・脱染必須）

薬液処理等のドライヤー加熱時は、ドライヤーボンネットを使用しても良い。ビニール袋の使用は不可。

※カラーリング 2 剤は支給材料（ルベル マテリアオキシ 6 %）を使用すること。持参品の混合は認めない。

(3) セット

芸術的でダイナミックなスタイリング。

セット用具、器具は全て自由（電気器具は除く）。

3. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー、ヘアアイロン、トリマー

4. 整髪料

一切自由（ただし、カラスプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

公 表

理容職種 第 55 回大会用

※ 〃 は前回大会用資料の記述から変更しています。

5. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェイト
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審 査 項 目	減 点
カラーが皮膚に付着している 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点	△1～3点
カラーが頭皮に付着している 1～3点の減点 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している＝△1点 耳や襟に付着している＝△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全＝△1点 衣装が装着されていない＝△2点	△1～2点

不安全行動に対する減点

減 点 項 目	減 点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点

競技課題3 ファッションヘアカット&カラー

1. 競技時間

140分

2. 髪 型

男性のファッションヘアであること。

奇妙でも革新的でもなく、時代性を取り入れたファッションブルなスタイルであること。

(1) カット

長さは自由。クリッパーの使用は不可。ただし1mm以下のトリマーは可とする（アタッチメントの使用は不可）。

(2) カラー

3色以上とし、ファッションブルなカラーであること。

薬液処理等のドライヤー加熱時は、ドライヤーボンネットを使用しても良い。ビニール袋の使用は不可。

※脱色・脱染剤の使用は不可。

※カラーリング2剤は支給材料（ルベル マテリアオキシ6%）を使用すること。持参品の混合は認めない。

(3) セット

男らしいファッションブルなスタイル。

セット用具、器具は全て自由（電気器具は除く）。

3. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー、ヘアアイロン、トリマー

4. 整髪料

一切自由（ただし、カラスプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

公 表

理容職種 第 55 回大会用

※ 〃 は前回大会用資料の記述から変更しています。

5. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審 査 項 目	減 点
カラーが皮膚に付着している 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点	△1～3点
カラーが頭皮に付着している 1～3点の減点 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している＝△1点 耳や襟に付着している＝△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全＝△1点 衣装が装着されていない＝△2点	△1～2点

不安全行動に対する減点

減 点 項 目	減 点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点

競技課題 4 クラシカルバック バリエーションヘア

1. 競技時間

120分

2. 髪 型

伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザイン性を備えたスタイルであること。

(1) カット

カットはクラシカルヘアカットであること。

ネックラインは男性的な美しいぼかしであること。

全ての鋏（すきバサミを含む）・レーザーを使用してもよい。

襟足とサイドは伝統的なテーパーをつけ、毛量を段階的に減らす。

クリッパーの使用は不可。

(2) カラー

カラーは2色以上とする。脱色・脱染のみは不可。

※カラーリング2剤は支給材料（ルベル マテリアオキシ6%）を使用すること。持参品の混合は認めない。

(3) セット

セット用具、器具は全て自由（電気器具は除く）。

フロントのデザインは自由とする。

3. 使用できる電気器具

ハンドドライヤー

4. 整髪料

一切自由（ただし、カラスプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

公 表

理容職種 第 55 回大会用

※ 〃 は前回大会用資料の記述から変更しています。

5. 採点項目および配点

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審 査 項 目	減 点
カラーが皮膚に付着している 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点	△1～3点
カラーが頭皮に付着している 1～3点の減点 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点	△1～3点
ネックラインにシャープさが無い ネックラインがゆがんでいる＝△1点 ネックラインがついていない＝△2点	△1～2点
後頭下部に色彩がない	△1点
刈り毛が付着している 顔に付着している＝△1点 耳や襟に付着している＝△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全＝△1点 衣装が装着されていない＝△2点	△1～2点

不安全行動に対する減点

減 点 項 目	減 点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点

公 表

理容職種 第 55 回大会用 ※ 〃は前回大会用資料の記述から変更しています。

第 55 回技能五輪全国大会

理容職種 Q & A

Q. 第 1 ～第 3 課題では「クリッパーの使用は不可。ただし 1mm 以下のトリマーは可とする（アタッチメントの使用は不可）」とありますが、1mm 以下のトリマーを使用して EC カットを行うのは可能ですか。

A. EC カットは不可です。1mm 以下のトリマーは、バリアートなどを行う場合を想定して使用可となっていますので、レングスを決めるようなカットには使用しないでください。

Q. 競技課題 2 は、同じ内容のまま競技時間のみ延長されていますが、どのような目的があるのでしょうか。

A. 競技課題 2 には金髪のウィッグを使用しますが、より鮮やかなヘアカラーを行うために脱色・脱染を必須としています。延長により鮮やかなヘアカラーの作品が創作されることを望みます。

Q. 第 2 ～第 4 課題には、ヘアカラーの項目に「〇色以上」という表現が含まれていますが、その〇色には地毛の色も含まれますか。

A. 地毛の色も 1 色とみなします。〇色以上の色の違いが明確でない作品も見受けられますので違いがしっかりと出るように注意してください。

Q. 会場に空調設備はあるのでしょうか。

A. 会場に空調設備はありません。競技に支障が出ないように最善の努力はしますが、各自防寒対策を行って競技に臨んでください。